

みんなで節電に取り組みましょう

環境課環境企画係
☎ 43-7049

問

6月は衣替えのシーズンです。昨年は、東日本大震災の影響により全国規模での節電対策が行われ、省エネルギーについての関心も高まりました。電力などのエネルギーの使用を抑えることは、地球温暖化の防止にも役立ちます。

夏本番を前に、クールビズや身近にできる節電方法などを通して、いま一度、家庭で省エネルギーと地球温暖化防止について考えましょう。

昨年の取り組み



大館市では

6月15日から9月9日までの期間を「わんつかでも節電2011」と銘打つて、節電対策を行いました。 庁舎の照明の40パーセント以上の消灯、

エアコンは室内温度設定を28℃以上とすること、パソコンの1時間停止などを実践しました。

大館市EMSネットでは

環境マネジメントシステムの国際認証（ISO14001規格）を取得した市の企業や行政で組織している大館市EMSネットでは、その業種に応じて様々な節電対策に取り組みました。

環境マネジメントシステムの国際認証（ISO14001規格）を取得した市の企業や行政で組織している大館市EMSネットでは、その業種に応じて様々な節電対策に取り組みました。

※すだれなどを利用すると、窓からの日差しを和らげられます。



（例）スーパーでの取り組み

店内外の照明や冷蔵・冷凍ケースをインバータ方式へ切り替える

設備投資など

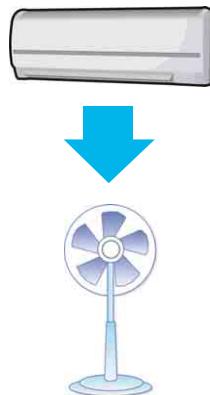
事業所での取り組み

エアコンの停止、照明の間引き
点灯など

市では、今年も節電対策に取り組む予定です。

こんな節電方法

家庭でもできます！



○エアコンは28℃を目安に設定温度を2℃上げるか扇風機に切り替える。

○熱中症に注意しながら、無理のない範囲でエアコンを止める。

大館ライトダウンデーにご協力ください

募集期間
6月1日(金)～7月31日(火)

対象

県内の家庭（応募は世帯単位とさせていただきます）

エントリー方法

「節電宣言エントリーシート」（県ホームページからダウンロード可能）に必要事項を記入し、郵送、ファックスまたはEメールで送付してください。

節電賞

節電賞の内容は、6月下旬に県のホームページで公表します。

内 容
と
き
7月6日(金) 20時～22時
ライトアップ施設や家庭の照明を消す

- 冷蔵庫の庫内温度を「強」から「中」に切り替える、扉を開ける回数と時間を減らし物を詰め込み過ぎない。
- 部屋を不在にするときや室内が明る過ぎるときは消灯する。



- テレビを省エネモードに設定して画面の照度を下げ、必要なとき以外は消す。
- 使わない電気機器のプラグをコンセントから抜く。



地球温暖化防止のためにには、家庭からの二酸化炭素排出量を削減する節電などの省エネルギー対策が必要です。

県では、家庭における節電の実践を推進する「家庭の節電応援キャンペーン」を実施します。

本キャンペーンにエントリーし、この夏の節電実績を報告いただいた中で、優れた実績のご家庭に、節電賞として県産品などを贈呈します。



「家庭の節電応援キャンペーン」エントリー家庭を募集しています

申込県生活環境部温暖化対策課
☎ 018-860-1573